

あなたの声を...

# こら

第58号

2014年5月

## 議会だより



◎審議内容	.....	2
◎予算決算常任委員会報告	.....	4
◎一般質問	.....	6
◎町の元気もの	.....	10
◎議会日誌	.....	10



甲良町のキャラクター  
ココロちゃん

(写真：正楽寺の西蓮溜)

# 平成26年度予算決まる!!

一般会計 34億7,400万円  
特別会計 27億5,838万円

## 審議内容

平成26年3月定例会は、3月6日から20日までの15日間の会期で開かれた。議案26件、諮問1件、同意1件、選挙1件、その他2件が提出され、審査の結果、いずれも可決、同意、推薦された。  
一般質問は4人が行った。

### 議案(26件)

- |   |   |   |  |  |                                |  |                                |   |  |   |  |  |   |   |  |
|---|---|---|--|--|--------------------------------|--|--------------------------------|---|--|---|--|--|---|---|--|
| <p>1. 特別職の職員で非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例の一部改正<br/>甲良町子ども・子育て会議委員 日額5千円とする。<br/>賛成全員</p> | <p>2. 非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正<br/>第10条の2第2号中「第5条第12項」を「第5条第11項」に改める。<br/>賛成全員</p> | <p>3. 消防団員等公務災害補償条例の一部改正<br/>第9条の2第1項第2号中「第5条第12項」を</p> | <p>4. 非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正<br/>階級・勤続年数により定めてある退職報償金支払額を概ね5万円引き上げる。<br/>賛成全員</p> | <p>5. 墓地の設置および管理に関する条例の一部改正<br/>「大字金屋字森59番地」を「大字北落字陌間1052番地」に改める。<br/>賛成全員</p> | <p>6. 廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部</p> | <p>7. 道路占用料徴収条例の一部改正<br/>電柱等の占用料を平均22%減額する。<br/>賛成 (山田、阪東、野瀬、西川、濱野、木村、藤堂、丸山恵、金澤)</p> | <p>8. 温水プールおよび一般入浴施設「香良の湯」</p> | <p>9. 平成25年度一般会計補正予算<br/>歳入歳出それぞれ3,330千円を増額。<br/>賛成 (山田、阪東、野瀬、西川、濱野、木村、藤堂、丸山恵、金澤)</p> | <p>10. 平成25年度国民健康保険特別会計補正予算<br/>歳入歳出それぞれ3,590千円を増額。<br/>賛成 (山田、阪東、野瀬、西川、濱野、木村、藤堂、丸山恵、金澤)</p> | <p>11. 平成25年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算<br/>歳入歳出それぞれ130千円を増額。<br/>賛成全員</p> | <p>12. 平成25年度介護保険特別会計補正予算<br/>歳入歳出それぞれ2,205千円を減額。<br/>賛成全員</p> | <p>13. 平成25年度墓地公園事業特別会計補正予算<br/>歳入歳出それぞれ1,405千円を減額。<br/>賛成全員</p> | <p>14. 平成25年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算<br/>歳入歳出それぞれ2,573千円を増額。<br/>賛成全員</p> | <p>15. 平成25年度下水道事業特別会計補正予算<br/>歳入歳出それぞれ1,400千円を増額。<br/>賛成全員</p> | <p>16. 平成26年度一般会計予算<br/>歳入歳出予算の総額はそれぞれ3,474,000千円と定める。</p> |
|---|---|---|--|--|--------------------------------|--|--------------------------------|---|--|---|--|--|---|---|--|



**賛成** (山田、阪東、野瀬、西川、濱野、木村、藤堂、丸山恵、金澤)

**反対** (丸山光、西澤)

17. 平成26年度国民健康保険特別会計予算  
歳入歳出予算の総額はそれぞれ949,784千円と定める。

**賛成** (山田、阪東、野瀬、西川、濱野、木村、藤堂、丸山恵、金澤)

**反対** (丸山光、西澤)

18. 平成26年度後期高齢者医療事業特別会計予算  
歳入歳出予算の総額はそれぞれ71,725千円と定める。

**賛成** (山田、阪東、野瀬、西川、濱野、木村、藤堂、丸山恵、金澤)

**反対** (丸山光、西澤)

19. 平成26年度介護保険特別会計予算  
歳入歳出予算の総額はそれぞれ753,895千円と定める。

**賛成** (山田、阪東、野瀬、西川、濱野、木村、藤堂、丸山恵、金澤)

**賛成** (山田、阪東、野瀬、西川、濱野、木村、藤堂、丸山恵、金澤)

**反対** (丸山光、西澤)

20. 平成26年度墓地公園事業特別会計予算  
歳入歳出予算の総額はそれぞれ2,119千円と定める。

**賛成全員**

21. 平成26年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算  
歳入歳出予算の総額はそれぞれ22,115千円と定める。

**賛成** (山田、阪東、野瀬、西川、濱野、木村、藤堂、丸山恵、金澤)

**反対** (丸山光、西澤)

22. 平成26年度土地取得造成事業特別会計予算  
歳入歳出予算の総額はそれぞれ5,002千円と定める。

**賛成** (山田、阪東、野瀬、西川、濱野、木村、藤堂、丸山恵、金澤)

**反対** (丸山光、西澤)

**賛成** (藤堂、丸山恵、金澤)

**反対** (丸山光、西澤)

23. 平成26年度下水道事業特別会計予算  
歳入歳出予算の総額はそれぞれ508,651千円と定める。

**賛成全員**

24. 平成26年度水道事業会計予算  
収益的収入および支出の予定額。  
収入 水道事業収益215,880千円  
支出 水道事業費215,880千円

**賛成全員**

25. 平成26年度せせらぎの里こうら運営事業特別会計予算  
歳入歳出予算の総額はそれぞれ134,606千円と定める。

**賛成** (阪東、西川、丸山光、木村、藤堂、丸山恵、金澤、西澤)

**反対** (山田、野瀬、濱野)

**賛成** (藤堂、丸山恵、金澤)

26. 課設置条例の一部改正  
第3条住民課の項目中に次の2号を加える。  
(7) 福祉医療および老人医療に関すること。  
(8) 児童手当に関すること。

**賛成全員**

1. 教育委員会委員の任命同意  
尾崎 隆昭氏(長寺)  
**賛成全員**

**同意 (1件)**

1. 人権擁護委員候補者の推薦意見  
上田 徳正氏(法養寺)  
**賛成全員**

1. 大滝山林組合議会議員の選挙  
選挙の結果、西川誠一議員が当選。

**選挙 (1件)**

**諮問 (1件)**

**各施策のスローガン**

1. 保健・福祉施策  
◎生活力の弱い「ひと」が安心して暮らせるまちづくりを推進する。

2. 教育・文化振興施策

◎まちの財産は「ひと」であることから、人類愛と郷土愛を育む教育の向上を図る。

3. 子育て支援施策

◎子育て支援センターを拠点とした子育て支援体制の強化を図る。

4. まちづくり施策

◎新総合計画に掲げた「笑顔で暮らせる豊かな農村」の実現をめざす。

5. 農村・産業及び観光振興施策

◎歴史と自然の調和がとれたまち「こうら」を基軸に、農業と商工業と観光の振興を図る。

6. 安心安全のまちづくり

◎「ひと」を守り、地域を守る災害に強い安全・安心なまちづくりをめざす。

7. 環境施策

◎地球環境対策として、新エネルギー等の導入を推進し、環境にやさしいまちづくりを推進する。

# 予算決算常任委員会報告

本委員会に付託を受けた一般会計・特別会計の  
新年度予算案は10件全て可決しました。

## ◎平成26年度一般会計予算

### 【歳入の部】

**Q** 町税の滞納繰越金は、収納見込額かそれとも滞納全体の額か。

**A** 滞納額全体ではなく、平成25年度の滞納見込額に収納率を掛けて計上している。町民税は滞納見込額1,600万円で、収納率28%の450万円。法人税は2社分の5万円。固定資産税は滞納見込額3,100万円で、収納率22.5%の700万円。軽自動車税は滞納見込額270万円で、収納率18%の50万円を計上している。

**Q** 地方交付税が前年比9,700万円減額理由。

**A** 平成25年度に法人税が大幅に伸びているた

め、平成26年度では、その分普通交付税が減額される見込み。

**Q** 自動車取得税交付金が450万円減額している理由は。

**A** 平成26年4月から自動車取得税の税率改正が行われ、家用自動車は5%から3%に、軽自動車は3%から2%に改正されるため。

**Q** 社会福祉協議会の光熱水費等戻入850万円は前年度より増額している理由は。

**A** 保健福祉センター光熱水費の内、デイサービス事業を運営している社協の占める割合は大きく、電気料金の改定が平

成25年度に実施されたことによる増額。

### 【歳出の部】

**Q** 企画費の世代をつなぐ集落の元気づくり交付金980万円の内容と選定方法は。

**A** 一般分60万円の13集落分と、特別分は前年度より10万円増額し40万円の5集落分を計上している。5集落の選定は選定委員会で行い、漏れた集落については、次年度に再度工夫して申請していただく。

**Q** 交通安全対策費の湖東定住自立圏公共交通活性化事業負担金1,132万円は、前年度より増額している理由は。

**A** 利用者の増およびタ

クシー料金改定が主な要因である。

**Q** 民生費の臨時福祉給付金事業および子育て世帯特例給付金事業の内容は。

**A** 消費税増税に伴う低所得者層への新規助成であり、臨時福祉給付金事業は、町内在住の非課税者1人に対し、1万円を給付する。但し、非課税であっても課税されている人に扶養されている場合は対象外。また、子育て世帯特例給付金事業は、臨時福祉給付金事業の対象外の児童で、児童手当を受給している児童に1人に対し、1万円を給付するもの。

**Q** 児童クラブ運営費の障がい児保育支援員賃金377万円は何人分、障がい児は何人か。

**A** 東西児童クラブに1人ずつ配置している。障がい児は東西ともに4人。

**Q** 獣害対策費の委託料170万円計上しているが、平成25年度の実績と会員数は。

**A** 会員数は銃器13人、わな4人の合計17人で、実績は平成25年12月末現在で、カラス15羽、シカ14頭、イノシシ27頭。

**Q** 農地費の環境保全型農業直接支払交付金の内、町単費分の「みずかがみ」はどれくらいあるか。

**A** 東びわこ東部管農センター管内では、43戸で3,417.2a、町内は12戸で927.1aである。

**Q** 商工振興費の町商工会補助金650万円計上されているが、前年度より20万円減額理由は。

**Q** 保険給付費の死亡一時金および出産一時金は、何人分の計上で現在の実績は。

**A** 新年度予算要求ベースで2億5千万円の財源不足があり、すべての項目で見直しを行い各種団体補助金も減額を行った。

**Q** 土木費の地積調査費が計上されているが、平成26年度の計画は。

**A** 長寺西地区の2工区12haの閲覧、3工区7haの立会いおよび測量、4工区12haは平成27年度に向けての素図の作成、在士・法養寺地区8haの立会いを計画している。

**Q** 資料館費の図書購入費700万円はどのような本を購入するか。

**A** 子ども用・成人用・参考図書等で概ね5千冊を予定している。

## ◎平成26年度国民健康保険特別会計予算

**Q** 死亡一時金は1件5万円の15件分、出産一時金は1人42万円の17件分であり、平成25年度現在の実績は死亡一時金が13

件、出産一時金が16件であった。

**Q** 予算総額9億4,978万円の計上があり、一時借入金が6億円と定められているが、6億円も必要か。

**A** 療養給付費等の支払は税金と補助金で賄っており、補助金の入金の最終分は翌年度の5月であり、その不足分を借り入れるもので、6億円までは考えていない。

**◎平成26年度後期高齢者医療事業特別会計予算**  
特に意見はなかった。

**◎平成26年度介護保険特別会計予算**  
特に意見はなかった。

**◎平成26年度墓地公園事業特別会計予算**  
特に意見はなかった。

**◎平成26年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算**

**Q** 滞納繰越分が904万円計上されているが、滞納者に対する取り組み

**A** は。滞納者と保証人に対して督促状や催告状を送

**Q** レセプト点検業務賃金253万円とレセプト処理費143万円との関係は。

**A** レセプト処理費は国保連合会でレセプト点検を依頼している負担金で、レセプト点検業務賃金は県では点検が十分でないため、町独自で点検するための臨時職員の賃金。

付し、来庁時や電話等による納付相談を行い分納による納付指導をしている。

また、悪質者には法的手続きを行う文書を送付し、納付を促している。

**◎平成26年度土地取得造成事業特別会計予算**

**Q** 土地売却収入500万円が計上されているが、その内容と売却単価は。

**A** 呉竹地区の2筆340㎡で340万円、残りは努力目標として計上した。単価は1㎡当たり1万円。

**◎平成26年度下水道事業特別会計予算**

**Q** 公共下水道事業費の工事請負費5,500万円計上されているが、どれくらいの事業量があるか。

**A** 認可区域内の住宅地では、小川原地先の四の井川と犬上川を挟む地域で管路延長約1kmを予定

している。

**Q** 水洗化促進補助金135万円は継続分か。

**A** 継続事業であり、生活扶助者に50万円、低所得者に7万円を補助する。

**◎平成26年度水道事業会計予算**

**Q** 現在の有収率は。平成26年1月末で82%。

**Q** 営業外収益の長期前受金戻入4,100万円

の内容は。

**A** 固定資産で減価償却資産に補助金がある時は、その額を負債に計上でき、その場合長期前受金として収益に振り替え

ることができるとの戻入枠である。

**Q** 営業費用の資産減耗費400万円の内容は。

**A** 構築物や本管等布設替え時に抹消した分である。

**◎平成26年度せせらぎの里こつら運営事業特別会計予算**

**Q** 黒字化に向けた方策と今後の計画は。

**A** 子ども向けテント村の開催や子どもを対象とした収穫体験、各種イベント・セールの開催等により集客を図り、売り上げ増に努める。

今後力を入れ、生産者農家の拡大を行い、売り上げ増につながるような事業の企画を行い、安心して指定管理者等に渡せるよう、平成26年度は更なる利益体制の確立に努めたい。

また、本来町が負担する道の駅運営経費と直売所運営経費との区分を明確にし、経費削減を図り民営化できるように努めた

い。また、駅長人事や特産品の開発、具体的な事業計画を示して欲しい。また、町からの繰出金が年々減少するよう努力して欲しいとの意見があった。

**Q** 第3セクターや指定管理等、いつを目的に民営化を図るのか。

**A** 大規模な計画から本町に見合った計画に縮小し、特産品もないうままオープンしたのが現状であり、特産品の開発には



# 一般質問 要旨

## 阪東 佐智男 議員



### 農業政策に問う

**Q** 日本の農業が、TPP参加により大きく変貌し地域間競争が更に激化する事により農業離れ、土地の荒廃が懸念されます。甲良の農業の生き残りをかける戦略をどのように考えるか。

### A 産業課長

本町では、12集落、営農が8法人、任意組織が組織化され、その他認定農業者で甲良の農業が支えられている。経営所得安定対策と米の政策見直しに対して、関係機関と連携し水田フル活用ビジョンの検討を行い、地域を上げて環境保全型農業に取組、近隣農業との差別を図る。

また、計画は5年間でどの程度の農業者が減りどの程度農地集積が進むのか。

### A 産業課長

町内には、14地区に農業組合があり農地が少ない呉竹、長寺西を除いて12地区の内プラン作成は9地区である。また、農業者の減が70人で55haが移動する。

### A 産業課長

現在のところ国、県の一般的な説明がなく、その政策、委任事務の流れについてわからないのが現実であり、わかり次第、集落の役員さん等、周知徹底を行う。



**Q** 地域を支える人・農地プランの作成の集落はいくつになったか。

**Q** 来年度より国が農地の集積に対して各都道府県に農地中間管理機構を設置するとのことである。

その受入先の区長および民生委員が事後報告で知らなかったと聞くが、本来は受入前に知るべきか。

### グループハウス けんじいの家 入居審査に問う

**Q** 介護予防施設けんじいの家、入居審査の審査委員の構成員は町長が指名するとなっているが誰か。

### A 保健福祉課長

入居審査要綱では、7人プラス必要と認める者

### Q

昨年12月けんじいの家の入居者に対して、



で役職は、保健福祉課長、同補佐、同担当者、老人福祉担当者、障害福祉担当者、保健師、包括支援センター職員、入居申請者の担当地区の民生委員となっている。

その受入先の区長および民生委員が事後報告で知らなかったと聞くが、本来は受入前に知るべきか。

### A 町長

本件に対しては確かに緊急を要したために事後報告であり、平成26年度に向けて入居審査要綱の見直しを検討する。

### 道の駅

### 1じゆんPRは

**Q** 道の駅もスマートインターの開通でアクセス環境も整い多くの来町者が見込まれます。秦荘でも新たな農産物直売所の計画があり、それに伴い地域間競争も激化していくと思えます。本町は、歴史と優れた農村景観もあり、これらを一体化したインパクトフリーズの必要があると思うが。

### A 企画監理課長

こうらの魅力ある景観や施設、また優良農地の活用や集客イベントの充実を行うためにも今後インパクトフリーズが必要ではないかと考えている。



- ◆【その他の質問】
- ◆高齢者医療について
- ◆老々介護者、世帯は
- ◆愛のリタクシー利用は

# 一般質問

## 要旨

### 濱野 圭市 議員



#### 道の駅を問う

**Q** 昨年一年間の実績また地産品目の出荷量は。

**A** 道の駅管理室長

昨年4月から本年1月末まで9,500万円の売上、その内1,550万円が地元生産品であり、地元生産者は142人。今後は200人程度に増やす努力をしていく。

のみの参加で不調に終わった原因は。

**A** 企画監理課長

3回応札したが予算超過であり、今後は担当課で検討する。

**Q** 次回はいつ発注するのか。

**A** 総務課長

簡単な観光案内所の施設と一緒に秋頃に発注する。

**Q** 地域の仕事は地域で地域の資金が循環する入札執行を要望する。

**A** 町長

地元業者育成のため地元の業者が参加できる条件付一般競争入札を実施していく。

**Q** 道の駅上屋工事の入札が一般競争入札で1社

**A** 道の駅管理室長  
今は特別会計で運営している。民営化については昨年一民間企業に「打診」をしたが断られた。今後議論を進めていくが、時期は明言できない。



#### 人口問題を問う

**Q** 県下で人口の少ない町になり人口減少は行政課題である。今後、どうするか。

**A** 企画監理課長

総合計画の予測より大分減っている。町にとどまりたい。また入りたいたいという施策を検討する必要がある。しかし、Uターン・Iターンの計画は住宅地の確保や雇用の面でそのような計画は難しい。

**Q** 若い世代に魅力ある施策が必要である。例えば保育料の無料化をする

**A** 教育次長

1か月に270万円（280万円の保育料を頂いている。

**Q** 個人世帯の自助力、集落の共助力、行政の公

助力の低下。町の人口減少が町にとって一番大きな問題である。専門的な分野で対策課を新たに設置する必要は。



**A** 企画監理課長

人口減少に対して前向きな検討は必要である。また重点課題としての対策も必要である。今のところは考えていない。

#### 防災センター計画を問う

**Q** 防災センター計画の設計予算が本年組み込まれているが、その計画は。

**A** 総務課長

26年度で概算、設計、実施設計を考えている。今後、先進地で視察等を重ね検討していく。

**A** 総務課長  
携で広域的に考えているのか。

※目的は防災センターのみではないようである。町の財政は大変厳しい状況である。防災は大切であるので広域的な連携も考え、また住民の声をしっかりと聴いた上でいい方向で考えるよう要望する。

**Q** 町単独で考えているのか。また、犬上3町連

# 一般質問 要旨

## 丸山 光雄 議員



### 特別施策を終了し、一般施策の充実こそ

Q 参考として、全解連・

滋賀県部落解放運動連合会が2002年12月1日に組織を解散した宣言の一部を引用して紹介する。

「今年の3月で部落を

対象とする行政上の特別措置は全てなくなったが、住民の生活に一片の変化も見られない。部落問題は解決したのだ。私たちがめざした方向の正当性が事実で裏づけられている。私たちが、遠い将来のこととして夢に描いたよき日が現実のものとなった今、私たちは部落解放運動と決別する。全解連、滋賀県部落解放運動連合会は、その運動の幕を閉じるが、これからも県民の1人として平和で民主的な社会の実現に向けて奮闘することを決意して、解散宣言とする。」

一運動団体の解散宣言だが、ここで大事なことは、特定の地域や集落を

対象とした特別な施策は既に必要性が終わったと

していることだ。憲法の人権条項を町行政の中に位置づけることが重要だ。

地域住民の自立への努力とともに、最優先課題

として特別施策に取り組んできた行政として、総括を行ったのか、その結果、教訓、前進面、反省点などはどうだったか。

A 人権課長補佐

町には、13自治会のうち、呉竹、長寺西、人口

数で、全体の44.2%が同和地区となっている。

措置法のもとに部落差別はもとより、あらゆる差別をなくすための取り組みを優先し、実体的差別や心理的差別の解消に努めてきた。

同対法のもとに地区内の住環境整備は、実体的差別のハードルはクリアできたが、まだまだソフト面、心理的差別、悪

質・陰湿な差別は残っている。その解決に向けたさまざまな文化や生き方を認め合い、共存、共同

でき、お互いに認め合うこと、まちづくり、むらづくり、大事な人づくりの取り組みを大切に進めている。

前進面としては、平成14年、同和対策措置法が失効後、一般施策に移行され、人権総合行政として人権意識の確立めざし進めている。

Q 特別施策として現在、継続している事項はどのようなものか。

A 税務課長

現在、特別施策で継続しているものは、固定資産税の同和減免制度だ。平成13年度末に地対財

特法が失効した中で、全国的にも、県下の市町でも制度の見直しが進められ、彦根市、豊郷町、愛荘町も廃止や段階的な廃止とされている。甲良町

においても地域の実情をふまえて、その方向を進めていく考えだ。

Q

同和問題を理由にした特権は許してはならない。ある住民が言っていた。盗水問題や他の不正も、特権が許されるから

無法が蔓延し、道理がないことも通ってしまう元になつていから、平気で不正行為が行われるのではないか。1日も早く特別施策を終了すべきで、少なくとも期限を決めて終了する必要があると思

A 税務課長

現時点で終了年度は回答できない。協議をこれから進めていく。

※同和対策事業の根拠法律が終了したことはもちろん、町民の生活実態から見ても、交流が大いに

進み、地域住民の努力と相まって、差別と偏見はさまざまな問題を持ちながらも、解消に向かつて

いる。この状況を無視して、地域限定の特別施策の継続は、むしろ住民間の対立と分断を行政が持ち込むことになっている。1日も早く終了して、一般施策の充実こそ、住みやすい町にするものだと

確信する。

【その他の質問】

◆安心で住みやすい町にするため、街路灯設置個所の増設、より明るいLEDへの転換などを求め



# 一般質問

## 要旨

### 西澤 伸明 議員



#### 不正取水裁判には毅然と対応を

**Q** 元議員のY氏が、昨年4月、町を相手取って不正取水にかかわる損害金と過料の取り消しを求め裁判を起しましたが、幾人もの町民から、Y氏は代金を完納しているんやから、問題は済んだのかなど話を聞いた。町が条例に基づいて請求し、毅然として不正は許さなれないという立場を伝えなければならぬと考える。その後の経過説明を。

**A** 建設水道課参事 損害賠償金の請求は分納誓約が提出されているが、完納未到来なので、請求は続けていく。過料請求は、現在、係争中なので、継続する。

#### 建設水道課参事

**Q** 過料請求の違法確認裁判であり、過料そのものを払わないという裁判だと思うが、双方の主張の詳細を求めているわけではない。裁判の進行が

**Q** どここまで進んでいるのか、最小限の情報を報告すべきだ。

#### 建設水道課参事

**A** 分納の完納日は未到来であり、続けて請求し、係争中の過料請求は、裁判所の判断が出てくると考えている。

#### 懲罰的意味合いを持つ「5倍の過料」を含め、町側の請求内容と立場については変わりがいいか。

#### 建設水道課参事

**A** 当然、損害賠償金も過料も請求内容を変えることはない。

#### 町民のくらし 応援の充実を

**Q** 安倍総理は、アベノミクスの効果を誇張しているが、3カ月ごとのGDPの伸び率は、年率換算にして確実に下がってきている。一部企業の賃

上げ表明が報道されているが、全労働者の実質賃金は下がり続けており、ピーク時よりも70万円近く目減りしているのが実態だ。地方の困難さは、歴代政府の憲法をないがしろにした政治が背景にある。

**Q** この状況下で、安倍内閣は4月から消費税を8%に引き上げ、来年10月には10%へと突き進んでいる。町までが町民の負担を増やせば、町民の暮らしをさらに苦しめ、現在でも解決の見通しも立たない滞納問題をより一層、深刻にすることは明らかだ。だからこそ、国保税の引き上げを凍結し、介護保険料の軽減策が必要では。

#### 税務課長

**A** 12月議会で切迫している国民健康保険税の税率のアップを可決し、ご理解いただいたので、26年度の税率改正に基づいて賦課徴収を実施する方向

#### 保健福祉課長

**A** 保険料設定に当たり、制度の指針にのっとった低所得者への配慮（保険料の段階別）ができていく状況であり、国の見解として単独減免することは適当でない。

#### 負担額についての町の工夫は自治体でできるはず。介護保険料の軽減は、町民にとって切実だ。町長選のマニフェストでは、1年間、介護保険料を利用しなかった人には千円の買利物券を支給するとされている。これとても不十分だが、26年度予算に盛り込まれているのか。国が言っているのか。国が言っているのか。国が言っているのか。国が言っているのか。

#### 保健福祉課長

**A** 単独の保険料は軽減できない。町長マニフェストの「使わなかった方に対する千円補助」は、今後、検討したい。

#### 【その他の質問】

◆移動手段を持たない、あるいは確保しづらい高齢者などの外出支援の充実・改善などについて質問。

◆中学校卒業までの医療費無料化は町長公約であり、早期実施を求め質問。  
◆憲法の生存権規定を活かすこと、安倍政権が憲法9条の解釈を変更し「集団的自衛権」の容認を狙う問題などの見解を問う。

## 地産地消 米粉パン!! こんにちは「キッチンびれっじ」です



私たちは、地元のお米を使った米粉パン作りに取り組んでいます。

「米粉パン」は、モチモチとした食感で、食べると米の甘さが、ふわふわと広がります。小麦でできたパンとまたちがう味なのが魅力です。粉の仕入れも、市販のものから、現在では製粉会社に協力していただき、「甲良産米の粉」を使うことができました。食材

にも地元の野菜や果物を使ってパンを作っています。これからも、『米』を使った加工品に注目をして、お米の消費拡大へつなげたいと思っています。

毎週、土曜日・日曜日に【道の駅 せせらぎの里 こうら交流館】に出荷しています。ぜひ、みな様もご来店の際は『キッチンびれっじの米粉パン』を見に来てください。



## 議 会 日 誌

### 2月

- 3日 湖東広域衛生管理組合定例会
- 4日 全員協議会、第1回臨時会
- 12日 滋賀県町村議会議長会理事会、公務災害補償等組合定例会
- 20日 退職手当組合議会定例会
- 20日 例月出納検査・定期監査
- 25日 滋賀県町村議会議長会総会、正副議長研修会
- 26日 議会運営委員会
- 27日 大滝山林組合定例会
- 28日 彦根愛知犬上広域行政組合定例会
- 28日 彦根市・犬上郡営林組合定例会

### 3月

- 2日 犬上川クリーン作戦
- 5日 全員協議会

- 6日 定例会(一般質問)開会
- 10日 予算・決算常任委員会
- 11日 予算・決算常任委員会
- 14日 盗水疑惑特別委員会
- 20日 定例会(閉会)
- 25日 町ゲートボール大会(議長杯)
- 26日 例月出納検査・定期監査

### 4月

- 1日 教職員着任式
- 8日 広報特別委員会
- 9日 交通立哨
- 15日 広報特別委員会
- 18日 犬上郡議会議長会総会
- 21日 広報特別委員会
- 24日 例月出納検査・定期監査(事業現地調査)

## かわらぬ

道の駅せせらぎの里がオープンして1年が経ちました。まだまだ運営状況は良いとは言えませんが、3月定例会の町長答弁で、特産物のないところからスタートしましたが、軌道に乗るまで時間が欲しいとのことでした。また、土台ができれば道の駅の民営化も考えているとのことでした。そして、その時に駅長のことも考えるとの答弁がありました。

道の駅が軌道に乗るにはまだまだ時間がかかると思います。が、生産者と職員が丸となり一生懸命に頑張っていますので、町民の皆さんも何か良い案があればよろしく願います。

また、広報委員は平成26年度からは、今までの木村修委員に代わりまして、新しく山田裕康委員に加わっていただきました。この新しい広報委員メンバーで、的確に情報発信するよう頑張っていきますので、今後もしよろしく願います。

丸山 恵二